

手作りの樹名板を取り付けました(9/27)

旭山記念公園(界川4)において、緑丘小学校(南10西22)の4年生約160人が、手作りの樹名板を公園内森の散策エリアの樹木に取り付けました。

樹名板は、台風などで倒れた樹木を材料として、児童たちが、一つ一つ絵の具で樹名を描いて作ったものです。



▲取り付けした樹名板
▲熱心に作業に取り組む子どもたち

身近な危険を見つけよう(10/2)

苗穂はるにれ児童会館(北1東10)において、苗穂まちづくりセンター浅野正信^{あさののぶ}所長が講師となり、「身近に潜む危険性」について講演を行いました。

参加した児童約30人は、「不審者ってどのような人?」、「どのように身を守ったらいいのか」などを発表した後、付近のマンションや公園で危険な場所を確認しました。



▲講演に参加した子どもたち

三角山小ミニ児童会館がオープン(10/3)

三角山小学校(宮の森4-11)に、三角山小ミニ児童会館が開館し、同校児童・教員や地域住民など約300人が参加して記念式典が行われました。



▲テープカットの様子

環境美化活動のアダプト覚書締結(10/6)

防犯ボランティア団体セキュリティ・オブザーバー・さっぽろ^{エスオーエス}(通称SOS)と環境美化活動に関する覚書調印式を行いました。中央区では15団体目となります。



▲寒河江正信^{さ が え ま さ の ぶ}代表と中央区長との覚書調印

広 告 欄